

## 令和4年度 第2回福知山市空家等対策協議会 議事録

令和4年2月6日（月）午後2時30分～午後3時40分

（個人情報保護のため、議事の内容を一部省略しています）

発言者	
司会	<p>定刻となりましたので、ただいまから「令和4年度 第2回福知山市空家等対策協議会」を始めさせていただきます。</p> <p>みなさまにおかれましては、大変ご多忙の中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>今回の協議会につきましては、岡委員、東岡委員はオンラインでのご参加で、上田委員、北村委員は都合により本日欠席です。予めご了承ください。</p> <p>開会にあたり、本協議会会長 大橋一夫 福知山市長がご挨拶申し上げます。</p>
大橋会長	<p>— 開会の挨拶 —</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>議事に先立ちまして、本日委員10名中8名の出席がございましたので、福知山市空家等対策協議会規則第4条第2項により協議会開催について成立しましたことをご報告いたします。</p> <p>本協議会は、通常協議の内容を公開しておりますが、今回につきましては、協議いただく内容が個人情報を含むものとなっておりますため、非公開といたします。</p> <p>議題に入ります前に、お手元の資料の確認をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●協議会次第</li><li>●協議会委員名簿</li><li>●その他資料として、</li></ul> <p>「令和4年度第2回福知山市空家等対策協議会の説明資料」 「特定空家等の認定についての資料 2部」 「特定空家等の現状についての資料 2部」 「空き家無料相談会の案内チラシ」 でございます。</p> <p>お手元資料に不足はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、議題に入ります。ここからは、協議会規則第4条1項の規定により、大橋会長に議長を務めていただき議事の進行をお願いします。</p>
大橋市長	<p>それでは、次第に沿って議事を進めさせていただきます。</p>

大橋市長	<p>次第 3 協議事項「特定空家等の認定について」に移ります。今回協議していただく案件2件につきまして、全件の説明を行い、その後全件まとめて質疑応答とさせていただきます。</p> <p>事務局の説明、質疑応答の後、認定の可否についてお伺いさせていただきます。では、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 池部地内に所在の空家等についての説明 (2) 野花地内に所在の空家等についての説明</p>
大橋市長	<p>それでは事務局からの説明内容につきまして、ご質問等をお願いします。</p> <p>— 質疑応答 —</p>
大橋市長	<p>他にご質問等はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、事務局より意見のありましたとおり、報告のあった池部地内及び野花地内の空家等につきまして、特定空家等と認定してよろしいでしょうか。</p>
委員全員	<p>異議なし。</p>
大橋市長	<p>異議等ございませんので、池部地内及び野花地内の空家等を「特定空家等」として認定いたします。</p>
大橋市長	<p>次第 4 「報告」に移らせていただきます。</p> <p>事務局から報告事項の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>ご報告いたします。(1)～(4)まで続けてご説明させていただきます。</p> <p>(1) 特定空家等の現状について (西垣地内) 報告 (2) 特定空家等の現状について (二俣二地内) 報告 (3) 第2回空家等実態調査について</p> <p>次に、令和4年度から実施しております第2回空家等実態調査についてご報告いたします。青い資料の9ページをご覧ください。</p> <p>第1回目の実態調査の結果を記載しております。第1回目の調査では自治会からの空き家報告が1,306件あり、そのうち1,197件を空家等と判断させていただきました。10ページをご覧ください。現在実施しております第2回目の実態調査の進捗状況です。1月末時点の状況をお伝えします。令和4年6月から10月末まで各自治会に調査をお願いし、1月末時点で326自治会中272自治会から回答がありました。そのうちの226自治会から空き家情報の報告がありました。報告された空き家の件数は、1,412件となっており、現時点で前回調査時の件数よりも多い数字となっております。報告された空き家につきましては、順次職員により現地調査及び</p>

	<p>所有者情報調査を実施しています。</p> <p>次年度は、現地調査と所有者情報調査と並行して、今年度調査が終了した物件から、所有者等への意向調査を順次行い、経年の変化や課題点の洗い出しを行います。</p> <p>(4) 令和4年度第1回空家無料相談会について</p> <p>続きまして、令和4年度第1回無料空き家無料相談会についてご報告いたします。こちらのチラシに詳細を記載しております。本相談会は令和4年度につきましては1回の開催のみとなりますが、次年度以降も定期的に行いたいと考えております。今月2月26日(日)の13時から16時までの予定で、6組を募集したところ7組の方から応募を頂きました。協定を締結していただいている団体様の方に相談員としてお世話になります。所有者等から事前にヒアリングした質問内容や参考資料を後日改めてお渡しいたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>報告事項は以上です。</p>
<p>大橋市長</p>	<p>事務局から説明のありましたことについて、ご質問等ございますか。</p> <p>— 報告事項(1)についての質疑応答 —</p>
<p>三原委員</p>	<p>報告事項(3)の第2回空家等実態調査について質問します。前回の調査結果よりも空家等数が上回る勢いをご説明いただきましたが、空き家の状況について、「どこかの地域に偏って分布している」「市内全域にまんべんなく所在している」など、調査で判明した空き家をプロットし、前回の調査時と比較したり、検証したりされていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回の調査の報告空き家数の増加傾向の詳細や分布状況につきましては、調査票が未提出の自治会があり、はっきりとお答えできる状況ではありませんが、前回の調査結果と比較できるように結果をまとめているところですので、調査終了時に詳しくお伝えできるかと思えます。</p>
<p>三原委員</p>	<p>空き家のプロット等により前回調査時との空家等数の変化や分布の変化を把握することができれば、「この地域は人口が減少している」「この地域は空き家が増えてきている」などの福知山市の変化がわかりやすく、今後のまちづくりに活かすことができる良いデータになると考えます。よって、前回調査結果との比較や検証をしっかりと行っていただければと思います。</p>
<p>木下委員</p>	<p>先ほどの質問に続いて空家等実態調査についてなのですが、全自治会に対して空き家の調査依頼をされたとのことですが、実際に空き家を調査し報告された自治会から「こんなことで困っている」などの具体的な意見等はあがってきているのでしょうか。</p>

<p><b>事務局</b></p>	<p>自治会から市に寄せられた質問の内容につきましては、空き家も組費の対象としておられる事があり、自治会から空き家として報告し市が調査に行くとなれば、空き家の所有者等に「なんで調査に来たのか」「自治会が報告したのか」と自治会に言われ、所有者等と自治会に軋轢が生じてしまうのではないかと心配される自治会がありました。</p> <p>本市としては、「あくまで市の現地調査で意向確認や指導の対象である空家等と判断するため、気になっている空き家があれば提出していただければ良い」と自治会にお伝えをしております。他には特にご意見やご質問等はございませんでした。</p>
<p><b>衣川委員</b></p>	<p>自治会は空き家に対しても組費を取っているのですか。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>はい、そういった自治会もあります。お聞きした内容では、組費をもらっている空き家については、連絡先も自治会が把握をしており、2、3か月に1回管理をしに帰ってこられることがあるが、草木が伸びたり、ゴミが出てきたりすることもあるとのことでした。そのような空き家を今回の調査時に報告してよいのかと心配されておりました。</p>
<p><b>衣川委員</b></p>	<p>自治会から報告があった空き家については、空き家バンクへの登録をおすすめしたりするのでしょうか。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>報告いただいた空き家で、空き家バンクの対象地域内の物件につきましては、所有者等に空き家バンクの紹介を行っております。</p>
<p><b>田中委員</b></p>	<p>空家等実態調査についてですが、今回の2回目の調査にあたって、現在の空き家の件数を把握することも大事ですが、将来的な空き家のボリュームが正直つかみきれないところがあり、今回のような事象の把握を目的とした調査だけではなく、将来の空き家対策を見据えた基礎的な調査も併せて行うことができれば良いと思います。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>(ご意見) ありがとうございます。</p>
<p><b>岡委員</b></p>	<p>私は、市街地の空き家調査はたくさん把握していますが、福知山市のような地方都市の空き家調査はほとんど知りません。この空家等実態調査の調査対象は自治会だけでしょうか。調査に漏れないのでしょうか。集落外の建物についてはどのような扱いなのでしょうか。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>誰も住まなくなると自治会がなくなったエリアは確かにありますが、それを除いて、市民の生活に迷惑がかかる可能性がある範囲は全て自治会内に含まれているため、漏れはないと考えています。</p>

岡委員	<p>ということは、山の中に1件家屋があったが、その家に人が住まなくなって、朽ち果てているような空き家は対象としないと考えているということで間違いはないでしょうか。</p>
事務局	<p>そのような空き家も対象にしたい気持ちはありますが、調査する方法がなく、今回の調査は自治会中心に実施させていただいております。</p>
岡委員	<p>わかりました。そのような空き家もあるといった前提の上で行っているということですね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
大橋市長	<p>他にご質問等はありませんでしょうか。  それでは次第5「その他」に移らせていただきます。事務局の説明後、質疑応答とさせていただきます。それでは、事務局お願いします。</p>
事務局	<p>その他でございます。  本日お休みの北村委員につきましては、福知山市民の一般公募による公募委員としてお世話になっていましたが、今年の3月末で委員の任期が満了となります。任期の満了に伴い、現在新たな公募委員を広報等で募集しております。次回の空家等対策協議会でご紹介させていただきます。  次回空家等対策協議会につきましては、現在進行中であります実態調査の件についてのご報告や特定空家等の対応についてご相談をさせていただきたいと考えております。</p>
大橋市長	<p>委員のみなさまから何かございますか。  これにて本日の議事は全て終了しました。それでは、進行を事務局へお返しします。</p>
司会	<p>委員の皆様、長時間にわたり、ご協議をいただきありがとうございました。  それでは、閉会にあたり、岡副会長から閉会の御挨拶をいただきます。</p>
岡委員	<p>— 閉会の挨拶 —</p>
司会	<p>ありがとうございました。  それでは、以上をもちまして協議会を終了させていただきます。お忙しい中、大変ありがとうございました。</p>